

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 株式会社 北 都 組

策定年月日 20年 7月

1. 事業内容（特徴）

主に土木工事の施工業務を行っている。本社（金沢市）のほか、奥能登営業所（珠洲市）中能登営業所（七尾市）、白山営業所（白山市）、南加賀営業所（川北町）がある

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

- ・事務所での空調、照明、OA 機器の使用による電気使用
- ・営業及び工事管理車両の使用による軽油、ガソリン
- ・施工用建設機械の使用による軽油
- ・現場事務所での暖房使用による灯油

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度： 19年度、基準年度 24年度）

二酸化炭素排出量を 117.63 t から 111.75 t にする。（ 5 %削減）

（内訳）

電気使用量	極力削減に努める
ガス（都市ガス、天然ガス、液化天然ガス）使用量	5 %削減
A重油、灯油、潤滑油使用量	5 %削減
ガソリン、軽油（自動車燃料）使用量	5 %削減

4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

（1）電気

- ・使用していない部屋や使用していない時のトイレ、昼休みの消灯徹底
- ・必要外の電灯を間引きする
- ・天気の良い日は窓際の電気をつけない
- ・使用していないパソコンの電源を切る
- ・冷暖房を冷房 28℃、暖房 22℃ など適正な温度にする

- ・電化製品の買い換えは、グリーン購入法判断基準をクリアーした省エネ製品を購入する
- (2) 軽油・ガソリン
- ・ふんわりアクセル等のエコドライブの徹底
 - ・アイドリングの禁止
 - ・経済走行の徹底（訪問先のアポイント、最短距離の選定等）
 - ・車両の買い換え（エコ替え）は、できるだけ低燃費、低公害車両を購入
 - ・近くの要件は車を使用しない（できるだけ徒歩で）
- (3) 現場作業所での主な対策
- ・電気、軽油、ガソリン、用紙については、基本的には事務所と同じ取り組みを行う。建設副産物対策については、廃棄物処理法及び資源有効利用促進法を遵守するとともに必要以上の資材の持込を抑制する。
- (4) 事務用紙の削減
- ・コピー用紙の経済的利用（両面コピー）
 - ・コピー用紙の再利用（社内用書類の裏面コピー）
 - ・不要なコピー印刷を極力削減
 - ・社内 LAN による情報共有で用紙を削減
 - ・再生紙製品（用紙、ファイル、トイレットペーパー等）を使用するよう努める
 - ・プロジェクターを使用し、会議のペーパーレス化をはかる
- (5) 廃棄物の削減
- ・リサイクル品と廃棄物の仕分けの徹底
 - ・事務用品の補充可能製品（ボールペンの替芯等）の利用
5. その他我が社の環境対策
- ・事務所内にそれぞれの取り組みを社内及び現場事務所に掲示する
 - ・ISO14001 認証取得後 4 年を経過しており、更に充実したシステムとなるように一人一人が知恵をだす
 - ・「オフィス・ペーパーリサイクルかなざわ」に継続参加する
 - ・グリーン購入法判断基準商品を使用するよう努める
 - ・クリーンビーチいしかわ等のボランティア活動に積極的に参加し、地域と一体となって環境保全活動に取り組む

問い合わせ 株式会社 北 都 組 担当 米田 耕
076 - 241 - 7321 FAX076 - 243 - 0287
URL <http://www.hokutogumi.co.jp>